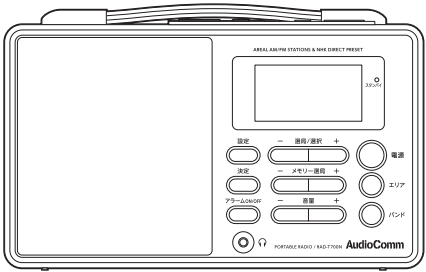


取扱説明書

Nラジオ ポータブル

型番：RAD-T700N 品番：03-5700



このたびは、AudioComm® Nラジオ ポータブルを
ご購入いただき、誠にありがとうございます。

本機の機能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの
取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、ご使用時に
いつでも見られますように大切に保管してください。

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。
●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
●本製品のために費やした時間及び経費
●本製品を運用した結果もたらされた損害
●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器
及びその他の異常

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りくだ
さい。お受け取りになった保証書は、記載内容及び「販売店、お買い上げ年月日」など
の記入事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていな
い場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日
より1年間です。

アフターサービスについて

●**調子が悪いときは**：修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正し
く使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売
店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。
●**保証期間中は**：保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書を
ご覧ください。
●**保証期間が過ぎた場合は**：修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要
望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談
センターにご相談ください。

お手入れのしかた

お手入れを始める前に、必ず電源を切ってください。

●表面が汚れたら、柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、水で布
を湿らすか、中性洗剤を少し布につけて拭き、その後から拭きをしてください。
●シンナーやベンジン、アルコールなどは使わないでください。変質したり、塗料がは
げることがあります。

ワイドFM(FM補完放送)について

ワイドFM(FM補完放送)とは、AM放送局の放送区域において、難聴対策や災害対
策のため、新たにFM放送用に割り当てられた90.1～94.9MHz周波数帯域を用い
て、補完的にAM番組を放送することです。ワイドFMの開始時期、放送局、使用周波
数、聴取可能エリアなどは地域により異なります。詳細は各地域のラジオ局ホーム
ページなどをご覧ください。

安全上のご注意

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使いかた
は火災や感電による人身事故につながる場合があります。ご使用前にこの取扱説明書を
よくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。



警告 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷
を負う可能性が想定される内容です。

●**万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、**
すぐに本機の電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜く
・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
・煙が出なくなるのを確認して販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。
●**万一、内部に異物や水などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜く**
・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。

●**分解、修理、改造しない**

・火災・感電の原因となります。

●**表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しない。**

自動車・船舶などの直流DC電源には接続しない

・火災・感電・故障の原因となります。

●**雷が降り始めたら、安全のため本機及び電源コードに触れない**

・感電の原因となります。

●**電源プラグはすぐに手が届く位置にある家庭用コンセントに接続し、**
異常が発生した場合は速やかに電源プラグをコンセントから抜く
・手が届きにくい場所にあると、異常があったときに対応が遅れるおそれがあります。
・本機の電源を切っただけでは、完全に電力を遮断できません。

●**乾電池は幼児の手の届かないところに保管し、万一、液もれを見つけたときは、**
皮膚に付着したり、目に入らないようにする
・皮膚・視覚の傷害や失明のおそれがあります。

●**水のかかる場所や湿気のある場所で作わない**
・感電や故障の原因となります。

●**本機の上に、花瓶などの水が入ったものや火のついたロウソクなどを置かない**
・火災・感電の原因となります。

●**狭い場所や壁に押し付けるなど、通気が妨げられる場所に設置しない。**
また、本機に新聞紙やテーブルクロス、カーテンなどをかけて通気口をふさがない
・火災の原因となります。

●**電源コードを敷物などで覆わない**
・気づかず重いものを載せてしまい、火災・感電の原因となります。

●**本機や電源コードの上に重いものを載せたり、電源コードの上に本機を載せない**
・電源コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。

●**電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、**
引っ張ったり、加熱したりしない
・電源コードが破損して火災・感電の原因となります。

●**電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、使用を中止する**
・そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
・販売店または弊社お客様相談室までご連絡ください。



注意 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故により
けがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

●**乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、**
表示どおり正しく入れる
・間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となる
ことがあります。

●**指定以外の乾電池は使用しない。また、古い乾電池と新しい乾電池、**
種類の異なる乾電池(例：アルカリとマンガン)を一緒に使わない
・乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

●**ぬれた手で操作しない**

・感電の原因となります。

●**音量を上げすぎない。長時間、大音量で聴き続けけない**

・大きな音量で長時間続けて聴くと、周囲の迷惑になったり、聴力に悪い影響を与える
ことがあります。

●**電源を切る前に音量を抑える**
・次に電源を入れたとき、突然大きな音が出て、周囲の迷惑になるおそれがあります。

●**窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、**
異常に温度が高くなる場所に放置しない
・キャビネットや部品に悪い影響を与え、故障の原因となる場合があります。

●**調理台や浴室、加湿器のそばなど、湯煙や湿気が当たるような場所に置かない**
・火災・感電の原因となる場合があります。

●**ほこりの多い場所に置かない**
・火災・感電の原因となる場合があります。

●**ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かない**
・落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

●**電源コードを熱器具に近づけない**
・電源コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●**電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない**
・電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズや混信の原因となります。

●**長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、乾電池も取り外す**
・火災・液もれの原因となることがあります。

●**お手入れの際や移動させるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く**
・電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

●**電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない**
・電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
・必ずプラグを持って抜いてください。

●**持ち運ぶときは、アンテナを縮める**
・伸ばしたまま運ぶとアンテナが引っ掛かったり、当たったりなどして、けがの原因にな
ることがあります。

●**電源プラグとコンセントの接続部を定期的に掃除する**
・電源プラグとコンセントの間にほこりがたまると自然発火(トラッキング現象)を起こ
すことが知られています。年に数回、定期的に接続部のほこりを取り除いてくださ
い。梅雨期前が効果的です。

乾電池を安全にお使いいただくために

液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。



・火中への投入、加熱、分解をしない
・取り外した乾電池を幼児に触らせない
・ショートさせない
・直射日光や火などの過度の熱にさらさない



・⊕⊖の表示どおりに入れる
・指定以外の乾電池を入れない
・使用推奨期限内の乾電池を使用する
・古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる
乾電池を一緒に入れない
・使い切った乾電池はすぐに取り出す
・しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一、液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着
した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一、もれた液が目に入ったときは、失明の原因となるので、目をこすらず、すぐ
に水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。
●使用済みの乾電池を廃棄する場合、自治体の条例などで決まりがあるときには
それに従って廃棄してください。

主な仕様

電 源	AC100V 50/60Hz DC6V 単1形乾電池×4本(別売)
定格消費電力	3.5W
定 格 出 力	1W×1(r.m.s)
ス ピ ー カ ー	口径76.5mm×1(8Ω)
受信周波数	AM:522～1710kHz FM:76～108MHz
アンテナ	AM:内蔵フェライトバーアンテナ FM:ロッドアンテナ
イヤホン端子	φ3.5mmステレオミニジャック
乾電池持続時間	スピーカー時 AM:約149時間 FM:約144時間 イヤホン時 AM:約159時間 FM:約152時間
時計精度	月差約30秒
外形寸法	幅239×高さ151×奥行82mm(突起物含む)
質 量	約840g(乾電池含まず)
付 属 品	専用電源コード、プリセット済み放送局リスト、保証書、取扱説明書

※乾電池持続時間は、アルカリ乾電池新品使用時(音量中程度)の目安です。使用状況により
異なります。
※外観、仕様は改善のため予告なく変更することがあります。
※本書の図版は、実際の製品と一部異なる場合があります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

●乾電池使用時：乾電池は正しく装着されていますか(⊕⊖の向きは正しいですか)。乾
電池が消耗していませんか。
●電源コード使用時：付属の電源コードを使い、本機及び家庭用コンセントに正しく接続
されていますか(ゆるんでいませんか)。

音が出ない／音が小さい

●音量が最小になっていませんか。
●電源は入っていますか。
●正しく選局されていますか。
●イヤホン端子にイヤホンがつながれていませんか。
●乾電池使用時：乾電池が消耗していませんか。
●イヤホン使用時：イヤホン端子にプラグが確実に接続されていますか(ゆるんで
いませんか)。

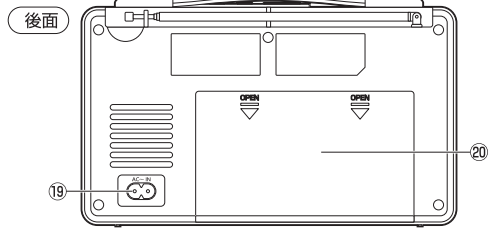
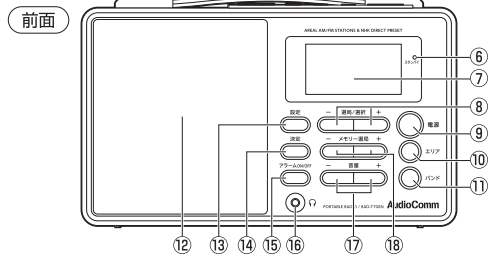
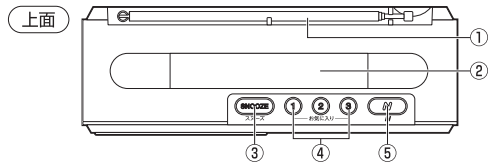
雑音が多い／音が悪い

●乾電池が消耗していませんか。
●近くで携帯電話を使用していませんか(携帯電話から離して使用してください)。
●テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信していませんか(テレビや蛍光灯から離し
て使用してください)。

アラームが鳴らない

●現在の時刻及びアラームが起動する時刻を正しく設定しましたか。

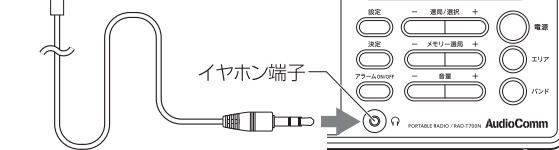
各部の名称



①FMロッドアンテナ	⑧選局/選択ボタン(ー/＋)	⑮アラームボタン
②キャリアハンドル	⑨電源ボタン	⑯イヤホン端子
③スヌーズボタン	⑩エリアボタン	⑰音量ボタン(ー/＋)
④お気に入りボタン(1～3)	⑪バンド切替ボタン	⑱メモリー選局ボタン
⑤Nボタン	⑫スピーカー	(ー/＋)
⑥スタンバイランプ	⑬設定ボタン	⑲AC100V電源ソケット
⑦ディスプレイ	⑭決定ボタン	⑳電池ボックスカバー

イヤホンで聴くときは

ステレオイヤホン(別売)のφ3.5mmステレオミニプラグを、
イヤホン端子に差し込んでください。
●本機のイヤホン端子はステレオ対応です。FMステレオ放送
の場合はステレオ音声を楽しめます。
●イヤホンを接続すると、スピーカーからは音が聞こえなくな
ります。



●イヤホン装着中に乾電池を交換しないでください。ノイズが発生し耳に悪影響
を与えるおそれがあります。
●**静電気に関するご注意**：空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳に
びりびりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人
体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣
服を身に着けていただくことにより影響が軽減されます。

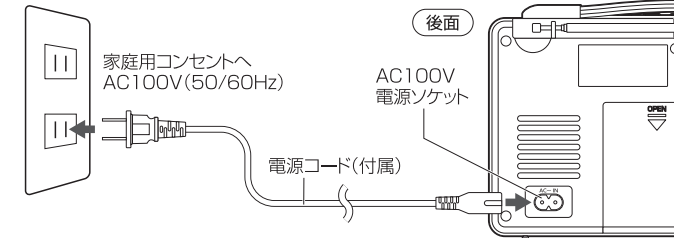
電源について

- 電源プラグを抜き差ししたり、乾電池を出し入れするときは、電源が切れた状態で行ってください。
- 電源を切る前に音量を最小にしてください。次に電源を入れたとき、突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

- ・電源コードで家庭用コンセントと本機をつなぐか、乾電池を正しく装着すると、ディスプレイに時刻が表示され、スタンバイランプ(赤)が点灯します。
- ・スタンバイランプは、電源を入れたと消灯し、電源を切ると点灯します。
- ・「時刻の設定方法」を参照して、時刻を正しく設定してください。
- ・電源コードを本機に差したままコンセントからプラグを抜くと、数分で時刻の設定がリセットされます。

家庭用電源で使うとき

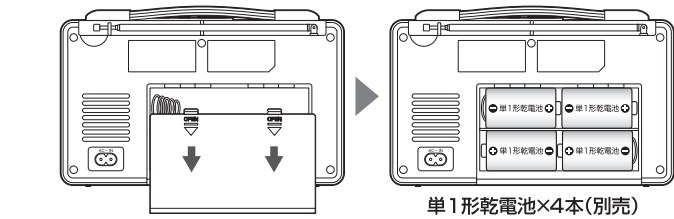
- 付属の電源コードで本機のAC100V電源ソケットと家庭用コンセントを接続します。
- 乾電池が入っている場合でも、電源コードを接続すると自動的にAC電源になります。
- 本機を使用しないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



付属の電源コードは本製品専用です。本製品をご使用の際には、必ず付属の電源コードをお使いください。また、付属の電源コードは絶対に他の製品には使用しないでください。製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

乾電池で使うとき

- 1 受部を押しながら、電池ボックスカバーを下にスライドさせて取り外します。
- 2 単1形乾電池×4本(別売)をⓐとⓑの向きに注意しながら正しく入れます。入れ終えたら電池ボックスカバーを元どおりにしっかりと閉めます。
 - ・コイルバネのあるほうがⓑです。ⓑ側から先に入れてください。



- 乾電池で使うときは、アルカリ乾電池をお使いください。マンガン乾電池や充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。
- それぞれの乾電池について、ⓐとⓑの向きが正しいかどうかを十分に確認してください。間違っていると液もれの可能性があります。
- 長期間使わないときは、液もれを防ぐため乾電池を取り外してください。
- 乾電池の残量はディスプレイで確認できます(乾電池にて使用時のみ表示)。また残量が少なくなると、音が小さくなるなどの症状が 電池残量 が出ます。早めに新しい乾電池と交換してください。 あり なし
- 乾電池交換時の設定保持について：
 - 時刻…約1分間保持 エリア設定…保持 音量…保持しません

バックライトについて

電源が入っているとき

任意のボタンを操作すると、バックライトが約10秒間点灯します。

電源が切れているとき

設定ボタン、選局ボタン(ー/+)、電源ボタンのいずれかを押すと、約10秒間点灯します。

- バックライトが消えているときに何らかのボタン操作をしようとすると、一度押しただけでは動作しないことがあります。そのときは、
 - ・電源が入っているとき…同じボタンを2回押す
 - ・電源が入っていないとき…設定ボタン、選局/選択ボタン(ー/+)、電源ボタンのいずれかを押し、バックライトの点灯を確認してから次の操作をするなどの方法で操作してください。

時刻の設定方法

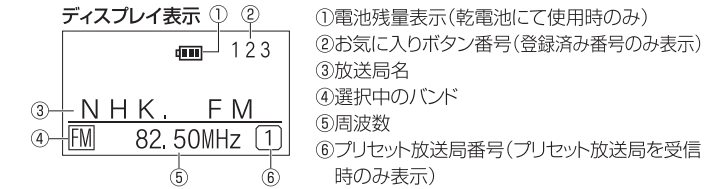
- 1 電源が切れているときに、設定ボタンを長押しします。
 - ・バックライトが消えているときは、設定ボタンを1回押し、バックライトが点灯したら長押ししてください。
- 2 「時計設定」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押します。
 - ・本機は12時間表示方式です。午前は「AM」、午後には「PM」が表示されます。
- 3 選局/選択ボタン(ー/+)で「時」を選び決定ボタンを押します。続いて同様の操作で「分」を選び、決定ボタンを押します。
 - ・「分」を選んで決定ボタンを押すと、「設定しました」に続いて時刻表示に戻ります。



- 何も操作しない時間が約10秒間続くと、操作がキャンセルされます。必要に応じて最初からやり直してください。

ラジオを聴く

- 1 電源ボタンを押して、電源を入れます。
 - ・バックライトが消えているときは、電源ボタンをゆっくり2回押すと電源が入ります。
- 2 バンド切換ボタンでお聴きになりたいバンドを選びます。
 - ・押すたびにAM放送とFM放送が切りかわります。
- 3 お聴きになりたい放送局を受信します。
 - プリセット放送局(地域設定)から選ぶとき
 - メモリー選局ボタン(ー/+)を押してください。
 - お聴きのエリアに合わせて、事前に正しく地域設定してください(「地域設定のしかた」参照)。
 - 手動で任意の周波数に設定したいとき
 - 選局/選択ボタン(ー/+)を押してください。
 - 押すたびにFM放送では0.1MHz、AM放送では9kHzごとに周波数が変わります。また、選局/選択ボタン(ー/+)を長押しすると、「SCAN」表示とともに周波数が自動で送られ、いちばん最初に受信できた放送局で止まります。



- 4 音量ボタン(ー/+)で音量を調節します。
 - ・音量の上げすぎにご注意ください。
- 5 使い終わったら、電源ボタンを押して電源を切ります。
 - ・時刻表示になり、しばらくするとバックライトが消灯します。

Nボタンについて

Nボタンを押すと、地域設定で登録されたNHKの放送局(AM放送はNHK第一、FM放送はNHK-FM)をダイレクトに選局できます。

受信状態を良くするには

- AM放送の場合：本機内にアンテナが内蔵されています。本機の向きを変えて最も良く聞こえるように調節してください。
- FM放送の場合：FMロッドアンテナを伸ばし、本機の方向を変えて受信状態が最も良くなるように調節してください。

※テレビや蛍光灯の近くでAM放送を受信すると、雑音が入ることがあります。また室内アンテナを使用しているテレビの近くで本機を使用すると、テレビの画像が乱れることがあります。このようなときは本機を離れてご使用ください。※持ち運ぶときは、目をついたりして危険ですので、FMロッドアンテナを縮めてください。

地域設定のしかた

地域を設定すると、お使いのエリアの主要放送局を一括でプリセット登録できます。各地域で登録される放送局については、別紙の「プリセット済み放送局リスト」を参照してください。地域名を登録すると、AM・FMともにプリセット登録されます。

- 1 電源が切れているときに、エリアボタンを長押しします。
 - ・バックライトが消えているときは、設定ボタン、選局/選択ボタン(ー/+)、電源ボタンのいずれかを押し、バックライトが点灯したらエリアボタンを長押ししてください。
- 2 選局/選択ボタン(ー/+)で設定したい地域名を選び、決定ボタンを押します。
- 3 「はい」が選ばれていることを確認し、決定ボタンを押します。
 - ・設定が確定し、時刻表示に戻ります。

- ステップ1②のリスト表示で「♦」が付いている地域名は、現在の登録地域であることを示します。
- 何も操作しない時間が約10秒間続くと、操作がキャンセルされて時刻表示に戻ります。必要に応じて最初からやり直してください。

よく聴く放送局をお気に入りボタンに登録する

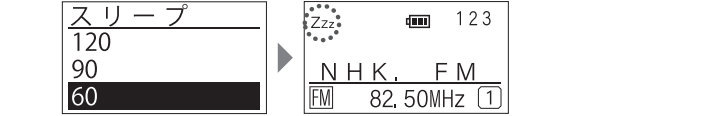
- 1 登録したい放送局を受信して、お気に入りボタン(1~3)のうち設定したいボタンを長押しします。
 - ・「登録しますか?」で「はい」が選ばれていることを確認して決定ボタンを押すと、そのボタンへの登録が完了します。
- 2 登録後は、お気に入りボタンを押すだけで、ボタンに登録した放送局を受信します。
 - ・お気に入りボタンにて選局時はボタン番号を反転表示します。

- 何も操作しない時間が約10秒間続くと、操作がキャンセルされます。必要に応じて最初からやり直してください。
- 登録した内容は、地域設定を変更しても変わりません。
- お気に入りボタンに登録した放送局は、上書きすることにより変更できます(消去はできません)。

スリープ

自動で電源が切れるまでの時間を設定できます。

- 1 電源が入っているときに、設定ボタンを長押しします。
- 2 「スリープ」が選ばれていることを確認して、決定ボタンを押します。
- 3 選局/選択ボタン(ー/+)で設定したい時間を選び、決定ボタンを押します。
 - ・120分、90分、60分、30分、15分、OFFから選択でき、決定ボタンを押すとラジオの受信画面に戻ります。
 - ・設定が有効なときは「Zzz」が表示されます。
 - ・設定を解除するときは、上記の操作で「OFF」を選ぶか、電源を切ってください。



- 何も操作しない時間がしばらく続くと、操作がキャンセルされます。必要に応じて最初からやり直してください。

タイマー

設定した時間が経過すると電子音が鳴ります。

- 1 電源が入っているときに、設定ボタンを長押しします。
- 2 選局/選択ボタン(ー/+)で「タイマー」を選び、決定ボタンを押します。
- 3 選局/選択ボタン(ー/+)で設定したい時間を選び、決定ボタンを押します。
 - ・120分、90分、60分、30分、15分、OFFから選択でき、決定ボタンを押すとラジオの受信画面に戻ります。
 - ・設定が有効なときは「▲」が表示されます。
 - ・設定を解除するときは、上記の操作で「OFF」を選ぶか、電源を切ってください。

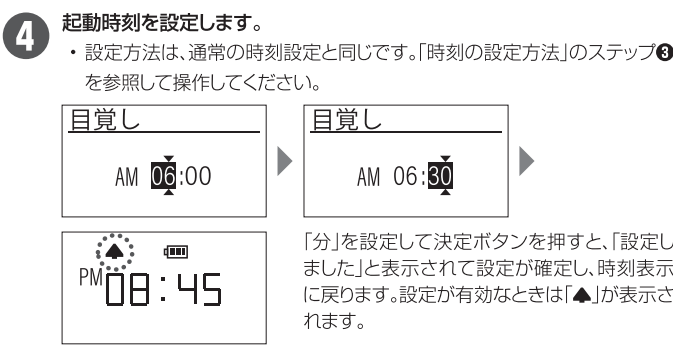


- 何も操作しない時間がしばらく続くと、操作がキャンセルされます。必要に応じて最初からやり直してください。
- 音量は一定です(調節できません)。

アラーム(目覚し)

指定した時刻にアラーム(電子音)が鳴ります。

- 1 電源が切れているときに、設定ボタンを長押しします。
 - ・バックライトが消えているときは、設定ボタンを1回押し、バックライトが点灯したら長押ししてください。
- 2 選局/選択ボタン(ー/+)で「目覚し」を選び、決定ボタンを押します。
- 3 選局/選択ボタン(ー/+)で「ON」を選び、決定ボタンを押します。
- 4 起動時刻を設定します。
 - ・設定方法は、通常の時刻設定と同じです。「時刻の設定方法」のステップ③を参照して操作してください。



- アラーム設定中に何も操作しない時間が約10秒間続くと、操作がキャンセルされます。必要に応じて最初から操作し直してください。
- 設定を解除するときは、ステップ④の操作で「OFF」を選んでください。
- 音量は一定です(調節できません)。
- アラーム時刻になると「▲」が点滅し、電子音が鳴ります。アラームを止めるには、電源ボタン、アラームボタン、またはお気に入りボタン(1~3)を押します。ただし、そのままでは翌日の同じ時刻に再びアラームが鳴ります。アラームを鳴らないようにするには、ステップ④で「OFF」を選ぶか、アラームボタンを押して「▲」を消してください。
- アラーム起動後、スヌーズボタンを押すと、アラーム音が一時的に停止し、約9分後に再度起動します。スヌーズ中は「▲」がゆっくり点滅します。スヌーズ中にアラームを解除するときは、電源ボタンまたはお気に入りボタン(1~3)を押してください。